

麻布大学同窓会栃木県支部総会の概要について

令和8年5月31日に、宇都宮市の「ホテルニューイタヤ」において、令和8年度の栃木県支部総会及び懇親会を開催いたしました。

当日の支部総会は、同窓会本部から、獣医放射線学研究室茅沼秀樹講師を来賓にお迎えし、定期総会及び講演会を開催しました。

総会では、令和7年度収支決算及び8年度予算案のほか、本県支部独自の取組みである令和8年度栃木県人会の開催などについて審議を行い、原案どおり承認されました。また、昨年度は、本県支部として13年ぶりに大学祭に出店し、宇都宮餃子約9,000個を完売した旨、報告しました。

講演会では、「X線診断 肺のX線不透過性病変の診断」と題して、茅沼先生から犬におけるX線診断技術について御講演いただきました。なお、講演会冒頭では、茅沼先生から大学の近況について写真を交えてご紹介いただき、出席者一同、在学当時を懐かしみつつ、大学の進化に驚かされました。

その後の懇親会は、茅沼先生を囲み楽しい懇親会となりました。

本県支部は、平成24年度から栃木県人会の再立ち上げを支援し、その後も毎年県人会の開催を支え、支部と学生との交流を深めてきました。コロナや本県での豚熱発生により開催を中止した年もありましたが、今後の同窓会の維持・発展のため、県人会を開催しています。学生と同窓会の関係を持ち続け、学生の皆さんに同窓会の存在を身近に感じてもらい、卒業後、同窓会に気軽に参加してもらえるよう努めていきたいと思っております。

